

これ何？たまご！？

2026.5.7 そらぐみ⑤

そら組の保育室の前にあるみかんの木に、アゲハチョウが何度もやってくるのを見て、「何しに来たんやろ？」「何回も葉っぱに止まってた」と不思議そうに見守る子ども達。
アゲハチョウがとまった葉っぱを見てみると…



アゲハチョウが止まった葉っぱこれかな？

なんかある！これ何？？

よ〜く木を見てみると…

あ！ここにもある♪

こっちにもある！！

木にいくつかの卵を発見！

あ！黒ちゃんに
なってる♪

黄色い何かが…



これ何！？

これ、たまごや！
アゲハチョウが
たまご産んだんや！

でも、見付けた翌日の
天気は夜中から雨…
黒ちゃんと黒たまご
大丈夫かな？

遊びのふりかえりで、はな組の時のことを思い出しながら話す子ども達…
卵→黒ちゃん(幼虫)→緑ちゃん(幼虫)→さなぎちゃん→チョウチョになる
ということを知らせてくれ、チョウチョになって欲しいから皆で成長を見守ろうということになりました。

ちっちゃくて
見えへんなあ！

このたまごは
黒い！なんで？

黒ちゃんがもう
すぐ出てくるか
らじゃない？



黒ちゃんに
なってる♪



黒たまごと命名♪

心配で見に行ってみたら…



いるかな？



よかった〜

いた！雨でも
大丈夫やった！

かっぱも傘もない
のにすごいなあ！

さらに翌翌日はすごい
雨風！朝登園すると…
あれ？あれ？

どこに行ったん
だろう…

10匹近くいた
黒ちゃんが2匹しか
いない…

雨は大丈夫やっ
たけど、風には
負けたんかも！

雨で濡れて葉っぱ
にくっつく力が弱
くなったんかも！

黒たまごは無事やった！
たまごは雨も風も大丈夫
なんやな、強いな！

アゲハチョウが何度も同じ木にやってくることに不思議さを感じ、卵を発見したことで気にして見に行き、「〇〇ちゃう？」「〇〇かもしれない！」と自分達なりに考え、卵や幼虫に心を寄せるようになりました。正解を知ること大切ですが、自分なりの考えや想像したことを言葉で伝え合って楽しむ中でいろいろな考えに触れ、より興味が深まってほしいと願っています。飼育ケースとは違う状況で雨や風などの自然事象で予期せぬこともあります。それも何かを感じたり考えたりする機会として大切にしたいです。